

第9回特別展

ヨーロッパのジュエリー

アール・ヌーボーとその周辺

西ドイツ・フォルツハイム市は、1767年に最初の装身具製作工房が設立されて以来、世界的に有名な宝飾工芸の生産都市として繁栄を続けている。この特別展では、同市の有するフォルツハイム装身具美術館のコレクションの中から、アール・ヌーボーの時代を中心として、1850年から1920年にかけてヨーロッパ各地で製作されたジュエリーを展示した。

会期／昭和59年12月1日(土)～12月23日(日)

会場／特別展示室1

主催／神戸市立博物館、神戸市教育委員会、日本経済新聞社、大阪ドイツ文化センター

後援／ドイツ連邦共和国大使館

協賛／ルフトハンザドイツ航空、紫紅社

開館日数／20日

入館者数／8616人

出品件数／245件、247点



※この図録は現在当館では扱っておりません。